

令和7年度 和歌山県看護研究学会 抄録原稿の作成要領

*抄録原稿は、以下の要領で作成してください。

1. 入力フォーマットに従って、入力してください
2. タイトル、発表者氏名、施設名、キーワード、本文、それぞれに入力場所がありますので、見本に従って入力をお願いします
3. 本文の字数は1,200～1,600字以内に収めるようにしてください
4. キーワードは3語を入力してください。(キーワードについては本文の字数に含めない)
5. 発表者には、氏名の前に○印をつけてください
6. 図表や写真の掲載は不可です
7. 引用文献について(「日本看護協会論文集投稿規定」に準ずる)
 - 1) 抄録原稿には引用文献のみ記載し、参考文献は記載しない
 - 2) 引用順に本文の引用箇所の肩に¹⁾²⁾と番号をつけ、本文原稿の最後一括して引用番号順に記載する。
 - 3) 引用文献は次のように記載する。

<雑誌掲載論文>

著者名：表題名、雑誌名、巻(号)、頁、発行年(西暦年次)。

例) 学会花子：看護研究の○○○について、○○看護, 25(11), p. 35-38, 2008.

例) 学会花子, 日本協子, 清瀬看子, 他：看護の○○○研究, 第○回日本看護学会論文集(看護管理), p. 5-8, 20△△.

<単行本>

著者名：書名(版)、発行所、頁、発行年(西暦年次)。

例) 学会花子：看護実践研究の手引き(3), ○○看護出版, p. 145-148, 2006.

著者名：表題名、編者名、書名(版)、発行所、頁、発行年(西暦年次)。

例) 学会花子：研究における○○, 日本協子編, 看護実践研究(2), △△出版, p. 76-88, 2007.

<翻訳書>

原著者名：書名(版)、発行年、訳者名、書名(版)、発行所、頁、発行年(西暦年次)。

例) Alice Williams : Nursing Research(4), 2001, 学会花子訳, 看護研究(4), ○○看護出版, p. 298-280, 2003.

<電子文献>

著者名：表題名、雑誌名、巻(号)、頁、発行年(西暦年次)、アクセス年月日、URL.

発行機関名(調査/発行年次)、表題、アクセス年月日、URL.

8. 倫理的配慮とその記述について
 - 1) 倫理審査委員会の表記については、承認責任の所在を明確にし、信頼性を高めるために実名で表記をしてください。例：「日本看護協会病院倫理審査委員会」。また、所属施設に正規の倫理審査委員会がなく、倫理審査委員会に相当する機関で承認を得た場合は、『倫理審査委員会相当の機関から承認を得た』ことを記載のうえ、

『対象者から自由意思による承諾を得た』こと、『不利益を回避するための配慮を実施した』ことを明記してください。

2) 演題の発表者には利益相反の申告および開示をしていただきます。

「和歌山県看護研究学会における学術活動の利益相反に関する指針」に則り、研究実施に関わる利益相反状態を抄録に記載し、発表時に公表をお願いします。

「和歌山県看護研究学会における学術活動の利益相反に関する指針」については和歌山県看護協会ホームページに掲載されています。